

エリザベト音楽大学 チャリティー クリスマスコンサート

2024.12.7(sat)

START 15:00 OPEN 14:30

エリザベト音楽大学セシリアホール

入場料

1,000円

Program

【1・2年生女声合唱】

G. フォーレ：小ミサ曲

指揮／寺沢 希

ソプラノ／村田 菜

【2年生による合唱】

グレゴリオ聖歌

入祭唱～いつくしみの賛歌～

奉納唱～拝領唱～アヴェ・マリア

指揮／佐々木 悠

【声楽専攻生による合唱】

三宅悠太：Ave Maria (2024年度合唱委嘱作品・世界初演)

指揮／寺沢 希

【混声合唱・オーケストラ】

C. オルフ：カルミナ・ブラーナ

指揮／柴田 真郁

ソプラノ／栗栖 こころ

テノール／櫻田 亮

バリトン／折河 宏治

演奏／エリザベト音楽大学合唱団・交響楽団

児童合唱／エリザベト音楽大学附属音楽園合唱団プエリ カンタンテス

この演奏会の収益金は、2つのイエズス会学校
(東ティモールの聖ジョアン・デ・ブリトー教育大学および
タイのザビエル・ラーニング・コミュニティ)
に寄付される予定です。

チケット
取り扱い

ぴあ各店(Pコード265-604)

◆WEB⇒<http://pia.jp/t> [PC/携帯]

◆店頭⇒セブン-イレブン「マルチコピー機」

エディオン広島プレイガイド 東館9F

☎082-247-5111

※ぴあ・エディオンプレイガイドとも10/7より販売開始

※開演中の客席への出入及び演奏会場内での写真・録音・録画は固くお断りいたします。

※小学生未満のお子様のご同伴、ご入場は原則ご遠慮ください。

主 催：エリザベト音楽大学

お問い合わせ：広島市中区鞆町4-15 エリザベト音楽大学 学事部演奏活動 Tel 082-225-8004 (直通・平日9:00~16:30)

082-221-0918(代表) E-Mail: enso01@eum.ac.jp <https://www.eum.ac.jp>



合唱委嘱作品について

エリザベト音楽大学では「本学の教育の特色を活かす、かつ後世に残る事業」として多くの方々に歌い継がれる歴史と伝統のあるラテン語歌詞による宗教合唱曲を2016年より毎年1曲、国内外の著名な作曲家に委嘱しています。

作曲 三宅 悠太

Yuta Miyake



東京藝術大学作曲科をアカンサス音楽賞および同声会賞を受賞して卒業後、同大学院修士課程作曲専攻修了。学部在学中に奏楽堂日本歌曲コンクール第12回作曲部門第1位、大学院在学中に第79回日本音楽コンクール作曲部門（オーケストラ作品）第1位、併せて岩谷賞（聴衆賞）および明治安田賞受賞。管弦楽、室内楽、舞台音楽、合唱作品など多岐に渡る作編曲を手がけ、合唱分野では2015年に東京混声合唱団の委嘱で終戦75年に際したシアターピース《Rebirth》、2016年にNコン高等学校の部課題曲《次元》、2022年には第4回東京国際合唱コンクールユース部門・学校合唱部部門の課題曲《素朴な琴》を作曲したほか、2020年の砺波市文化会館委嘱作品《いのちへのオマージュ》では、オーケストラ・アンサンブル金沢と公募合唱団による初演が各方面より絶賛され注目を集めた。聖心女子大学、エリザベト音楽大学、都立総合芸術高等学校、各講師。

指揮 柴田 真郁

Maiku Shibata



1978年東京生まれ。国立音楽大学声楽科を卒業後、合唱指揮やアシスタント指揮者として藤原歌劇団、東京室内歌劇場等で研鑽を積む。2003年に渡欧、ドイツ各地の劇場、オーケストラで研鑽を積みながら、04年にウィーン国立音楽大学マスターコースでディプロムを取得。2005年、リセウ大歌劇場（スペイン・バルセロナ）のアシスタント指揮者オーディションに合格し、セバスティアン・ヴァイグレ、アントーニ・ロス＝マルバ、レナート・パルンボ、ジョセップ・ヴィセント氏等のアシスタントとして、様々な演出家や歌手と携わり上演で大きな信頼を得た経験は、オペラ指揮者としての礎となっている。帰国後は主にオペラ指揮者として活動し、2010年、池辺晋一郎「死神」で日本オペラ協会にデビュー。同年、五島記念文化財団オペラ新人賞を受賞して研修生として再度渡欧し、イタリアの劇場を中心に研鑽を積んだ。指揮を十束尚宏、星出豊、ティロ・レーマン、サルバドール・マス・コンデの各氏に師事。平成22年度（2010年）五島記念文化財団オペラ新人賞（指揮）受賞。2022年4月、大阪交響楽団ミュージックパートナーに就任。

指揮 寺沢 希

Nozomi Terasawa



長野県出身。エリザベト音楽大学宗教音楽学コース卒業。在学中にBaroque Ensemble “Hiroshima Bach Soloists”を結成。現在、合唱指揮者として広島を中心に活動中。合唱指揮のレッスンをティモ・ヌオランネ、松原千振の各氏に受ける。ダン＝ウーロフ・ステーンランド氏のマスタークラスを修了。近年はコーラスマスターとしても活動し、多くの作品を成功に導いている。またスウェーデン在住の作曲家、スティーヴ・ドブロゴス氏を招き、作曲者自身によるピアノとの共演で新作「Stabat Mater」の世界初演を成功させるなど新しい活動にも積極的に取り組んでいる。現在、エリザベトシンガーズ正団員、エリザベト音楽大学講師（合唱・宗教音楽・合唱指揮法）。2020年、広島文化賞受賞。

指揮 佐々木 悠

Yu Sasaki



エリザベト音楽大学准教授（宗教音楽・オルガン）。日本グレゴリオ聖歌学会AISCGre Japan理事・事務局長。日本基督教団讃美歌委員会委員。エリザベト音楽大学大学院音楽研究科博士後期課程修了、博士号（音楽）取得。シュトゥットガルト音楽演劇大学留学。国際グレゴリオ聖歌学会AISCGre主催グレゴリオ聖歌セミナー修了。グレゴリオ聖歌学会AISCGre会長A. シュヴァイツァ、S. ツィベに師事。グレゴリオ聖歌研究において、2019年度および2022年度にカワイサウンド技術・音楽振興財団研究助成賞、2020年度および2024年度にロームミュージックファンデーション研究助成賞を受賞。『言葉を歌うーグレゴリオ聖歌セミオロジーとリズム解釈』（教文館、2021）を出版。国際中世・ルネサンス音楽学会MedRenやAISCGre国際大会において、聖歌における教父神学の影響研究の成果を定期的に発表している。

ソリスト

G. フォーレ：小ミサ曲

■ 村田 菜（ソプラノ）

エリザベト音楽大学音楽学部演奏学科声楽専攻3年

C. オルフ：カルミナ・ブラーナ

■ 栗栖 こころ（ソプラノ）エリザベト音楽大学音楽学部演奏学科声楽専攻3年

■ 櫻田 亮（テノール）エリザベト音楽大学客員教授

■ 折河 宏治（バリトン）エリザベト音楽大学准教授

Elisabeth University of Music Concert Information 2025

エリザベト音楽大学 広島交響楽団 協演シリーズ Vol.4

2025年4/5（土）15：00開演 エリザベト音楽大学セシリアホール

【ピアノ】中谷政文 【テノール】升島唯博 【トロンボーン】若狭和良
（いずれもエリザベト音楽大学専任教員）

【指揮】栗辻 聡【管弦楽】広島交響楽団

【入場料】前売り/2,000円 当日/2,500円（2/5より販売開始予定）

【プログラム】

L. v. ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 作品73『皇帝』

W. Aモーツァルト：「皆は恋の喜びを感じている」（モノスタス）オペラ『魔笛』より

R. ワーグナー：「我が騎士様！マイスタージンガーという肩書きは～あなたはやっとなマイスターに近づくのだ」オペラ『ニュルンベルクのマイスタージンガー』より

H. トマジ：トロンボーン協奏曲 他

演奏会の内容や演出などが変更になる場合がございます。最新の情報はエリザベト音楽大学のホームページでご確認ください。



栗辻 聡



中谷政文



升島唯博



若狭和良